

【別紙】

平成 31 年 4 月 26 日

協定締結式にて、協定書に調印された両氏のコメントをご紹介します。

元木理事長（学校法人昭和薬科大学）のコメント

東京都住宅供給公社と本学との協定調印式を執り行うことが出来たことを嬉しく思います。

協定締結により、本学学生が恵まれた条件で住宅に入居する事ができること、また、多世代交流など多様な体験機会を経験することで医療人に必要な感性、人間性を磨く環境をいただける事に、心より御礼を申し上げます。

今回の連携協定により、入居した学生がどのように成長していくのかとても楽しみしております。

学校法人昭和薬科大学 理事長 元木 和幸

千葉理事（東京都住宅供給公社）のコメント

東京都住宅供給公社は、都内に約 7 万戸の公社賃貸住宅を管理しており、近年はご入居者の高齢化が進み、自治会活動の担い手が減少している住宅もあります。

こうした状況を踏まえ、今回の連携協定は多世代共生と活気あるコミュニティの形成に向け、学校法人昭和薬科大学と共に取り組み、地域コミュニティの活性化と学生の人材育成に寄与したいと考えております。

東京都住宅供給公社 理事 千葉 裕